



①

①「いつもこんな感じでくつろいでますよ」と、赤澤實さんと久子さん。②ご主人がシェフになるときは、久子さんがアシスタントに。③中に照明が灯るキャビネットにはハカラのグラスが並ぶ。記念日のたび1デザインを2個ずつ買われるそう。④實さんが一番のお気に入りというクラブ・テーブルランプ。⑤⑥ガラスティーナのダイニングボードを埋め込んだキッチン、食器の収納のしやすさも魅力。



③

Sketch the Simple & Modern Lives

01



Akazawa's House / Kamakura, Kanagawa

バリの風が薫る So Sweet な チョコレートケーキハウス

「ぼくは、夜の(部屋の)雰囲気が好きなんです」という、ご主人・赤澤實さんに甘えて夕方からの取材でお伺いした。ご夫妻の大好きなモノが随所に取り入れられたお家は、鎌倉の夜にポッと灯った温かくて甘〜いチョコレートケーキのようなスイートホームだった。

新井アキヨ+文/増田 智+写真

お

二人とも神奈川県出身で、海が大好きな赤澤實さん、久子さんご夫妻。彼らが新しい住まいに選んだのは、七里ヶ浜の海を遠くに見下ろす見晴らしのいい高台だった。「こっちに引越してからは、会社から早く帰れるときは、すぐに波乗りに行けるんですよ」と、嬉しそうに話す實さん。

久子さんも「朝、鳥の鳴き声で目覚めるのが、とても気持ちいいんです」と、素敵なナチュラルライフを送られている様子。

そろそろ持ち家を、と、考え出したのが、昨年のこと。横浜のマンションか海の近くの二戸建てかと、迷ったけれど、この立地に



⑤

④

会い、結果的には大正解を引き当てたようだ。
 シヤラの木をポイントにした外観は、モダンで個性的。こんなに洒落た家のデザインを考えたのは、實さんご自身だというから驚く。建築前に實さんがイメージした家のスケッチを見せていただくと、ほとんど完成されたお宅の通り。普段はイベントのディスプレイなどをプランニングする仕事をされている實さんは、建築物や内装などのデザインにも造詣が深いのだろう。

◆「建築家の人も気が合って、自分の住みたい家に仕上げる事ができたんですよ」

この家には、お二人の大好きな



ものがたくさん取り入れられている。まず、第一に海が近いということ。次に、毎年1〜2回は訪れる大好きな国・バリのインテリアイメージに仕上げたこと。壁は柔らかなベージュ系、床は焦げ茶の無垢材、照明はすべて白熱灯にシックで落ち着いた空間に、バリの小物たちが、プリミティブな温もりを添えている。

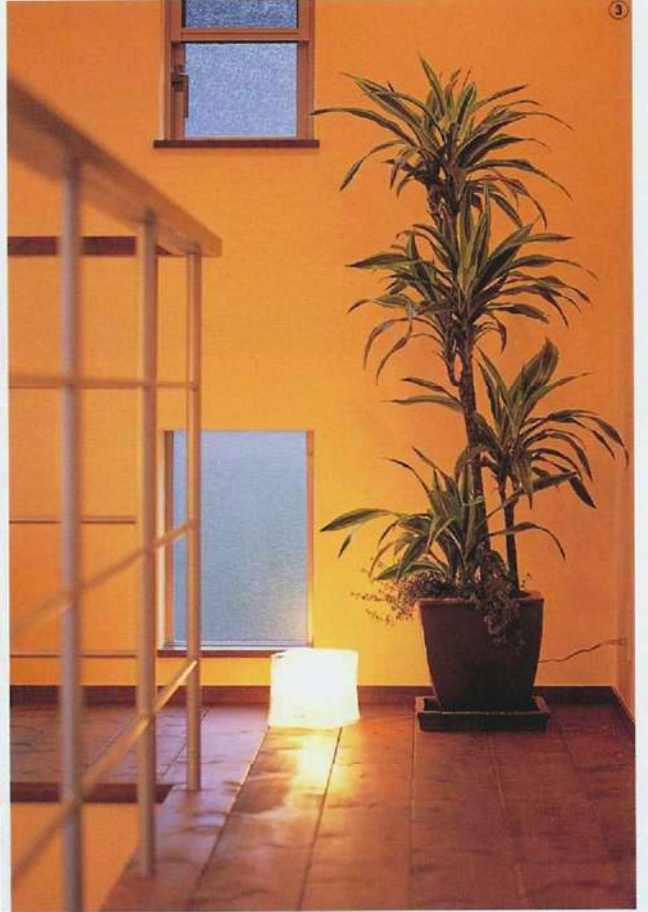


「クラティーナのダイニングボードのダークオークの色を気に入っちゃってね、キッチンに埋め込むことにしたんです」
さらにシンクの天板も同じダイクオークの木で揃え、流し部分だけをステンレスにした。まるでモダンなカフェの厨房のようだ。このキッチンに立つのは久子さんだけではない。仕事柄、日本全国に出張する貴さんは、その土地の名物を食す機会も多い。
「そうすると、自分で同じ味を再

現したくなっちゃうんですよ」

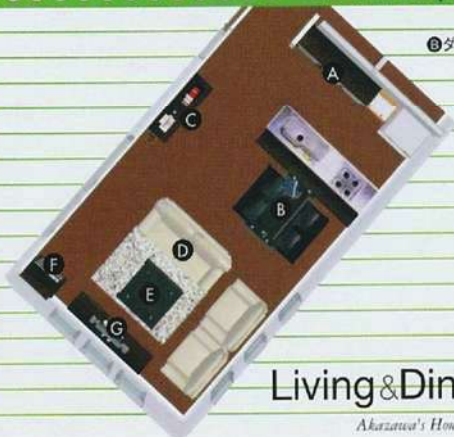
◆ダイニングをはじめ、キャビネットや照明器具、ミラー、ベッドなど、ほとんどのアイテムをクラティーナで揃えた。なかでも一番気に入っているのが、ローボードに置かれたシルバークラップ・テーブルランプとのこと。
「夜、このライトだけ灯すと、キラキラしていい感じだね」
また、貴さんの大切なバカラコレクションが飾られた照明が灯るキャビネットも、ケースとグラスがともに引き立てあい、上質なインテリアとしても機能している。
さらに聞いて心憎いのが、家のミルクチョコレートの外壁。
「僕の大好きなトップスのチョコレートケーキにしたんです」
どおりで、一見、シックだけど、うらやましいほどの甘い空気が流れているスイートホームのはずだ。
取材が終わったころには、外はもうすっかり静かな夜。なのに、そこだけは優しい光がずっと灯っているように見えた。

① 広々とした吹き抜けの玄関。クラティーナのミラーとのバランスもピッタリだ。② ベランダには、バリから個人輸入したラウンジチェアやテーブルを置いている。③ 階段を上がったスペースにもグリーンやライトをコーディネート。④ 寝室にはベッドとドレッサー。シックなエスニックテイストのファブリックが素敵。⑤ 1階のサニタリー。⑥ バスルームにつながるガレージは、ご主人の趣味のスペース。⑦ 2階のサニタリー。⑧ 貴さんが建築前に描いた家のスケッチ。



Sketch The Simple & Modern Lives

- ① ダイニングボード
- ② ダイニングテーブル&チェア
- ③ キャビネット
- ④ ソファ
- ⑤ センターテーブル
- ⑥ ディスプレイラック
- ⑦ TVスタンド



01 Living & Dining Room

Akazawa's House / Kamakura, Kanagawa